

◎第2回研究部長研修会について

令和8年1月22日(木)、オンラインにて第2回各都市代表教頭研修会(研究部長研修会)を実施しました。前半は、福岡大学人文学部教授の大上渉様を講師に迎え、「心理学的見地からみた教職員不祥事の特徴とその対策」と題してご講話いただきました。教職員不祥事が学校教育への信頼を大きく損なう社会的課題であることを踏まえ、根拠に基づく防止策の重要性が示されました。体罰、飲酒運転、わいせつ行為、個人情報流出について、それぞれの発生状況や背景の違いを基に、心理学的知見を生かした具体的な校内対策や多層防御の考え方について理解を深めました。

後半は、九州大会・県大会の提言地区や全国公立学校教頭会理事会に関する報告が行われ、参加者の皆様で情報共有を行うことができました。大変有意義で充実した研修となりました。(副幹事長：西牟田)

◎全国公立学校中央研修大会について

令和8年2月13日(金)に令和7年度中央研修大会がオンラインにて開催されました。

まず、大会テーマである「教職員の資質向上とチーム学校を意識した学校運営」に沿って、早稲田大学教育学部 教授 河村 茂雄 氏にご講演いただきました。

講演では、多様性が拡大する中における「これからの学校教育の在り方」について、「組織の在り方」や「教員組織づくり」に着目してお話いただきました。この中で、以前はリーダーの指示に従う組織が求められていたが、これからは、自己管理の時代であり、メンバー自身が自らのセルフリーダーシップを高め、支援していくことの重要性を確認していきました。

続いて、シンポジウムでは、ライフ&ワーク代表理事 OCC 教育テック大学院 教授 妹尾 昌俊 氏を講師に、さらに、シンポジストに国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部長 藤原 文雄 氏、横浜市立鴨井中学校 校長 全公教顧問会会長代理 長島 和広 氏、全公教会長 千葉県松戸市立松戸第六中学校教頭 稲積 賢 氏らをお招きし、「学校運営における副校長・教頭の役割」について、具体的事例をもとに話し合いが行われました。この中で、「学校改善のための課題の見える化(勤務時間など)」の重要性が話し合われ、課題を分析することで初めて改善策が見えてくること、目標が見える化することの大切さなどについて学びを深めました。大変有意義な研修大会となりました。(研究部長：井上)

◎第3回役員会・理事研修会について

2月25日(水)に第3回役員会・理事研修会をオンラインで開催しました。役員会では、来年度の県研究大会・令和9年度小学校教頭会九州大会(福岡大会)に向けての説明・確認を行いました。理事研修会では、大阪教育大学教授 藤田 大輔先生から「学校における安全管理の考え方の進め方」というテーマでご講演いただきました。大阪教育大学附属池田小学校の事件からの教訓をもとに、リスクマネジメントとクライシスマネジメントの視点からお話いただき、新たな取り組みとしての「セーフティプロモーション(SPS)」についても紹介していただきました。あらためて学校の安全管理をしっかり進めていかなければならないと気が引き締まる研修でした。その後の協議では、本年度の教頭会の活動についての総括を各担当より行うとともに次年度の事業計画について説明しました。また、議事として令和9年度一般会計予算についての提案があり、県大会活動費を九州大会活動費に充当する(同一の大会になるため)旨可決されました。(調査要請部長：中根)



オンライン研修 事務局の様子

◎第3回全国理事会について

3月6日(金)、ハイブリッド開催(参集参加またはオンライン参加)にて、第3回全国理事会が開催されました。

第3回理事会では、まず報告事項として、①全公教活動経過報告(12/15~3/6までの活動) ②各ブロック経過報告(北海道ブロック・東北ブロック・関東甲信越ブロック・東海北陸ブロック・近畿ブロック・中国ブロック・四国ブロック・九州ブロックより) ③専門部活動報告(総務・調査部、研究部、広報部より) ④その他(中央研修大会開催報告及び令和7年度 全国公立学校教頭会の調査内容)について報告がありました。

次に報告・協議事項として、①第67回全国公立学校教頭会研究大会茨城大会について②第68回全国公立学校教頭会研究大会札幌大会について ③令和8年度 文教施策及び予算措置・文教関係立法等の要請文についての報告と提案があり、承認されました。

また、次年度についての協議事項として、①令和8年度 全公教活動計画（○令和8年度活動方針 ○令和8年度活動予定 ○令和8年度 一般会計予算）②〈特別委員会〉研究研修検討委員会報告についての提案があり、承認されました。

最後に、その他の事項として、①令和8年度 文部科学省予算説明会報告、②令和7年度 全国公立学校教頭会の調査報告（副校長・教頭マネジメント支援員）について説明が行われました。（会長 藤井）

◎ 1年間ありがとうございました。（事務局役員から一言）

○会員の皆様の御理解と御協力のおかげで、本年度の教頭会の活動が充実したものとなりました。本当にありがとうございました。令和9年度九州教頭会研究大会（福岡大会）におき、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い致します。（会長 藤井 龍一）

○皆様のご協力のおかげで、本年度も充実した活動を行うことができました。何よりも多くの教頭先生方に出会えたことに心より感謝申し上げます。今後も教頭会が益々発展していけるようよろしくお願い致します。（幹事長 富松 祐爾）

○本年度の研究大会が全て無事終了し、令和7年度の研究集録にまとめることができました。これも皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。（研究部長 井上 彰夫）

○事務局の一員として福岡県下の教頭先生方とともに学び活動することができ、充実した一年でした。教頭会がさらに充実発展していくことを願っています。（副幹事長 西牟田 こずえ）

○副幹事長として過ごしたこの一年は、多くの学びに恵まれた貴重な時間となりました。皆様の温かいご指導とご協力に、心より感謝申し上げます。今後も教頭会の活動に御協力よろしく申し上げます。（副幹事長 藤石 真雄）

○会員の皆様の御協力により、会計の業務を進めていくことができました。ありがとうございました。今後も教頭会の活動に御協力をお願いいたします。（会計 武田 耕治）

○様々な研修の場で、県下の教頭先生方と一緒に学び合えたこと、とてもうれしく思います。来年度も県教頭会が有意義な学びのある場になれば、と思います。（副幹事長 内藤 美之）

○会員の皆様には全国調査にご協力いただきありがとうございました。この一年間で福岡県内・全国に仲間が増え、視野を広げることが出来ました。（調査・要請部長 中根 正登）

